

北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)札幌車両基地壁面デザイン検討会

- 北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)で整備される札幌車両基地は、札幌駅の東方に位置し、長さは新幹線札幌駅のホーム東端部からJR苗穂駅までの約1.3km、高さは約22mの構造物となる。
- 当車両基地は市街地に位置することから、壁面のデザイン等については周囲の景観にも十分配慮する必要がある。このため、景観等に関する有識者による「札幌車両基地壁面デザイン検討会」を開催し、壁面デザインの検討の方向性やデザイン(外壁使用材料や色調等)について、助言を頂く。また、市民の意見等を反映するために実施予定のパブリックインボルブメントの手法等についても助言を頂く。

(1) 委員等

(委員:五十音順)

- 小澤 丈夫 北海道大学大学院工学研究院教授
(座長) (専門) 建築設計、建築史、建築意匠
- 笠間 聡 国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所
地域景観チーム主任研究員
(専門) 土木デザイン、景観まちづくり
- 鈴木 聡士 北海学園大学工学部教授
(専門) 都市計画、交通計画、地域づくり

(関係機関)

- 北海道
- 札幌市
- JR北海道

(事務局)

鉄道・運輸機構

(2) 検討・報告内容

- デザインするにあたっての検討事項
- デザインの制約条件
- デザイン検討の方向性
- PI(パブリック・インボルブメント)の手法
- デザイン案への助言

(3) スケジュール

- 第1回: R6/9/19実施
- 第2回: R6/12/12実施
- オープンハウス: R7/1/31-2/1実施
- 第3回: R7/3/6(本日)実施

※R6年度内を目途にデザインを公表する予定

オープンハウス実施状況

○会場

JR苗穂駅自由通路活用スペース

○開催時期

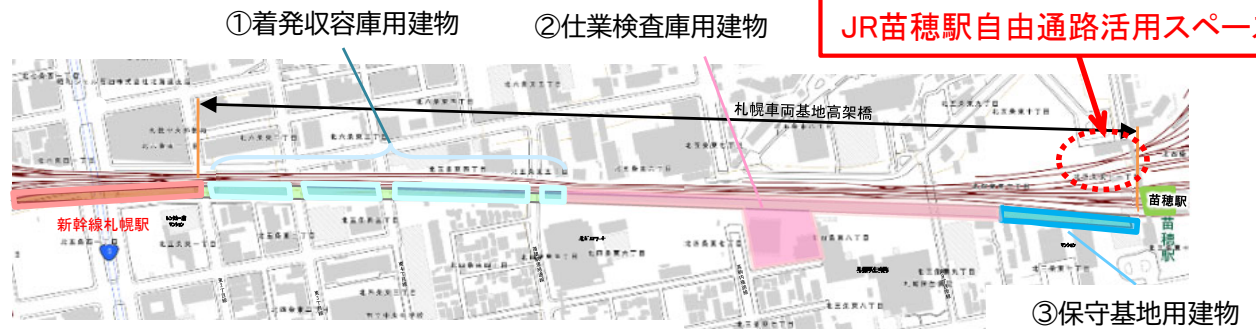
R7年1月31日（金）14:00～19:00

2月 1日（土）10:30～15:30

○来場者数

1月31日（金） 114名

2月 1日（土） 188名 計302名



位置図



オープンハウス実施箇所



オープンハウス実施状況

オープンハウス実施状況

- 説明用パネルを設置し、来場頂いた方へ札幌車両基地壁面デザインに関して説明を行った。
- 来場頂いた方には、アンケート用紙への記載をお願いし、来場頂けない方や遠方の方からは、WEBアンケートにより意見を送付頂いた。次頁にアンケート結果を示す。

北海道新幹線 札幌車両基地の壁面デザインに関するアンケート

鉄道・運輸機構では現在、札幌駅・苗穂駅間に札幌車両基地の建設を進めており、定年後からは外壁等の修繕工事も開始する予定です。この車両基地の壁面デザインを検討するために、札幌市の専門家からなる検討会を開催し、様々な意見をいただきながら、壁面設計のデザイン案を作成しました。このデザイン案に対して、周辺住民の皆様のご意見を伺いたく、より一層の検討を進めるために、アンケートへのご回答にご協力いただけますようお願いいたします。

1. ご年齢は？

① 20歳未満

④ 40代（40～49歳）

⑦ 70歳以上

記入欄

2. 現在のお住まいは？

② 20代（20～29歳）

⑤ 50代（50～59歳）

⑧ 80歳以上

記入欄

3. 札幌市（中央区・東区内）

③ 30代（30～39歳）

⑥ 60代（60～69歳）

記入欄

4. 札幌市（中央区・東区以外）

③ 北海道内（札幌市以外）

⑤ 日本国外

記入欄

5. 説明資料をご覧になってご回答ください

③ 札幌市（中央区・東区内）

⑤ 北海道内（札幌市以外）

⑦ 日本国外

記入欄

6. 札幌車両基地の圧迫感を軽減するために、壁面の色を下から上に色を薄くする手法を用い、グラデーションのデザインを外壁の基本としました。壁面をグラデーションにしたことに対して、ご感想をお聞かせください。

良い

どちらとも

言えない

悪い

記入欄

7. 壁面の色は札幌市が定めた景観色70色の中のモノトーン色を使用し、周辺の市街地環境と調和を目指しました。このモノトーン色を使うことについて、ご感想をお聞かせください。

良い

どちらとも

言えない

悪い

記入欄

8. 3ヶ所（厚生病院前、東2丁目線南側道路交差点、苗穂駅付近北側）の壁面デザインした場合のパスを見て、全体としてのご感想をお聞かせください。

良い

どちらとも

言えない

悪い

記入欄

9. 札幌車両基地壁面デザインについて、感想や意見をお聞かせください。（自由記載）

記入欄

アンケート用紙

札幌車両基地 壁面デザイン比較図

デザインコンセプト

まちとともに築く

まち：札幌/市街地/都市

ともに：調和

→ 圧迫感を低減し、見え方や連続性を意識した市街地環境と調和したデザイン

築く：未来と安心を築く

→ 新幹線の安全運行を通して人々の安心・安全な暮らしに寄与し、札幌のまちと人々の未来を築く

a. 厚生病院前

壁面デザインした場合

色調を札幌景観70色から採用したグラデーションのデザインとすることで「圧迫感の低減」と「市街地環境との調和」を図りました

壁面デザインしない場合

グラデーション

b. 東2丁目線南側道路交差点

壁面デザインした場合

接続している新幹線札幌駅の壁面と同様に縦長の窓を設置することで、札幌駅との連続性へ配慮したデザインとしました

壁面デザインしない場合

札幌駅との連続性

c. 苗穂駅付近北側外（苗穂駅自由通路より）

壁面デザインした場合

北面の意を水平に連続させることにより、札幌駅まで伸びる線路と並行した直線的なデザインとしました。

壁面デザインしない場合

札幌駅への直線的なデザイン

札幌車両基地壁面デザイン比較図

オープンハウス アンケート回答結果

- 各年代から合計247名の方に回答を頂いた。(オープンハウス:185名、WEB:62名)
- 回答を頂いた方のお住まいは、車両基地の存在する札幌市中央区・東区内が全体の約8割であった。
- デザインについての項目(Q3-Q6)においては、概ね8割程度の方から“良い”または“やや良い”の回答を頂いた。

